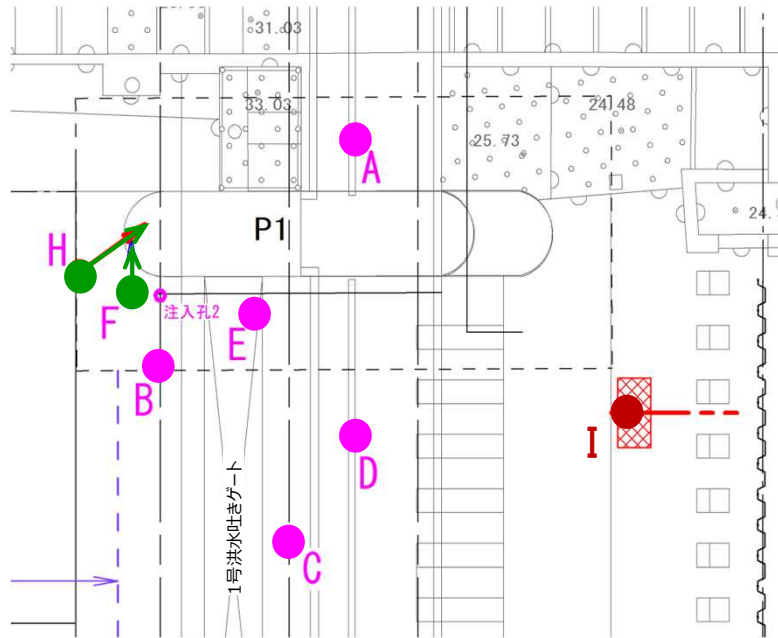


○根固め層の圧縮強度は試料全てにおいて設計強度以上であることを確認した。  
 ○隙間や充填状況等については、P2堰柱側まで充填はされていなかったものの、充填を想定していた区間には隙間や施工ムラ、気泡、堆積物の混入は見られない。

根固め工の強度確認位置



強度確認結果

調査位置	一軸圧縮強度 (kN/m <sup>2</sup> )	判定 (1,500kN/m <sup>2</sup> 以上)	備考
B	1,688 (σ7)	OK	根固め工チェックボーリング
C	1,962 (σ14)	OK	根固め工チェックボーリング
D	2,437 (σ6)	OK	根固め工チェックボーリング
E	1,588 (σ10)	OK	根固め工チェックボーリング
F	2,427 (σ28)	OK	明かり調査ボーリング
I	2,444 (σ28)	OK	明かり調査コア抜き

根固め工の充填状況



コア抜き状況



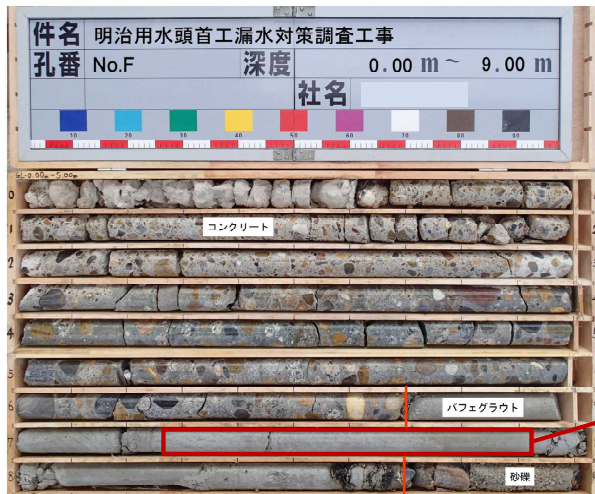
コア写真

## P1堰柱下ボーリング調査結果 (F)

### ボーリング柱状図

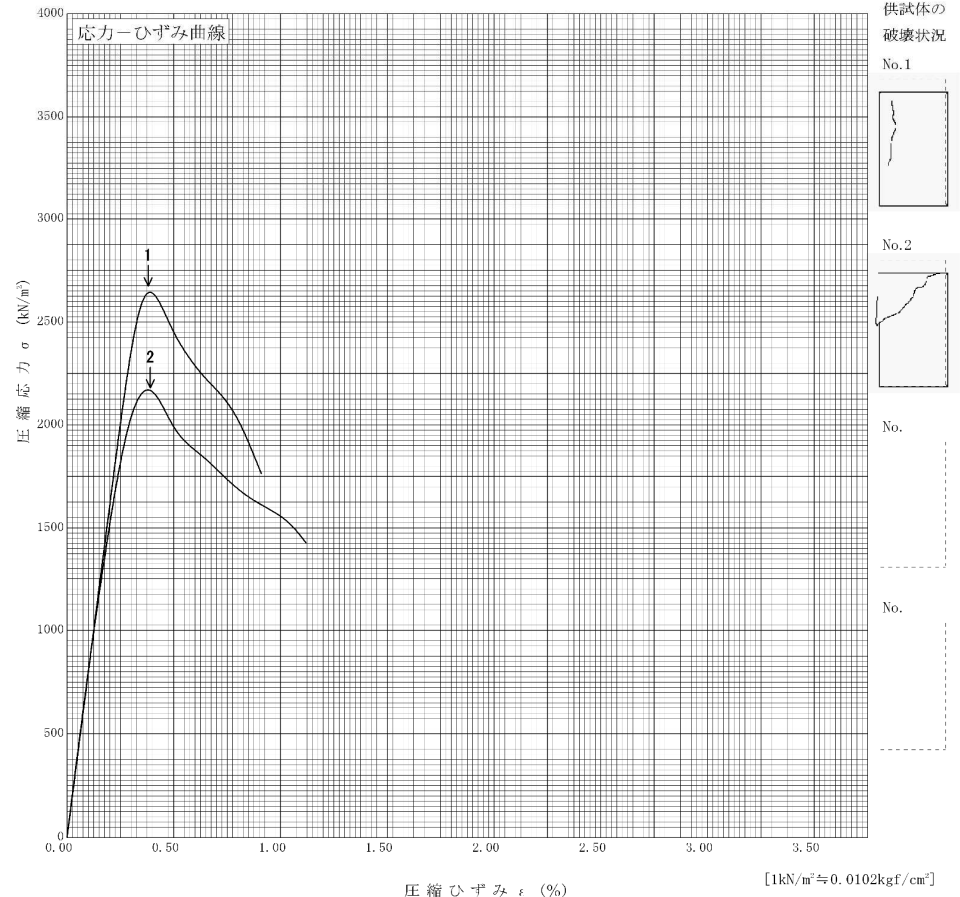
ボーリング名	No. F	調査位置	愛知県豊田市室町7丁目地内		北緯	35° 2' 44.2"	
発注機関	農林水産省東海農政局矢作川総合第二期農地防災事業所	調査期間	令和 5年 2月 6日 ~ 5年 2月 9日		東経	137° 10' 43.8"	
調査業者名	電話	主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者		
孔口標高	27.50m	角	180° 上 90° 下	方	北 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0°
総掘進長	9.00m	度	0°	向	14°	使用機種	ハンマー 落下用具 ポンプ
						試験機	エンジン
							半自動

標尺	層高	柱厚	土質	相対密度	相対稠度	相対調度	相対調度	相対調度	相対調度	相対調度	相対調度	標準貫入試験		原位置試験 深さ (m)	試験名 および結果	試料採取 深さ (m)	採取方法 番号	室内試験 年月日	掘進 月日	
												10cmごとの 打撃回数	N 値							
(m)	(m)	(m)	(m)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	0								
1			コンクリート									10								
2			液状土									20								
3			液状土									30								
4			粗骨材									40								
5			粗骨材									50								
6	21.00	6.70	6.70									60								
7			光面材																	
8	19.00	2.00	8.70																	
9	18.77	8.30	9.00																	



## ボーリングFの根固め層の一軸圧縮試験結果

JIS A 1216	土の一軸圧縮試験 (強度・変形特性)			
調査件名	ボーリングFのパフエグラウト		試験年月日 2023年 2月 14日	
試料番号 (深さ)	試験者			
土質名称	供試体 No.	1	2	
液性限界 $w_L^{(1)}$ %	試料の状態	改良土	改良土	
塑性限界 $w_p^{(1)}$ %	高さ $H_0$ cm	10.238	10.172	
ひずみ速度 %/min	直径 $D_0$ cm	4.950	4.934	
特記事項 1) 必要に応じて記載する。	質量 $m$ g	283.2	271.6	
	湿潤密度 $\rho_w^{(1)}$ g/cm <sup>3</sup>	1.437	1.396	
	含水比 $w$ %	79.6	88.5	
	軸圧縮強さ $q_u$ kN/m <sup>2</sup>	2674	2180	平均2427
	破壊ひずみ $\epsilon_r$ %	0.38	0.39	≧1500kN/m <sup>2</sup>
	変形係数 $E_{50}^{(1)}$ MN/m <sup>2</sup>	784	786	
	鋭敏比 $S_r^{(1)}$			



[1kN/m<sup>2</sup> ≒ 0.0102kgf/cm<sup>2</sup>]  
[1MN/m<sup>2</sup> ≒ 10.2kgf/cm<sup>2</sup>]